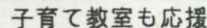
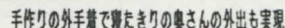
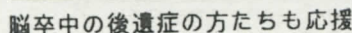
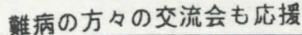
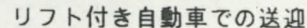
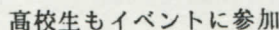
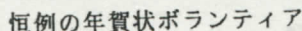
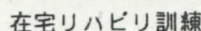
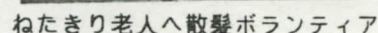
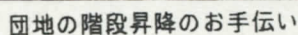


だれもが参加・すてきなふれあい・
ボランテニア・・・万博公園

一步進んだ思いやり

は現在、約四百名になりました。今年は、特にボランティアの派遣要請も多く、在宅での援助活動を中心にさまざまな活動がスタートしています。特に、昼間ひとり暮らしのお年寄りの話し相手、寝たきりのお年寄りや障害者の方の散髪、リフト付き自動車を使った通院介助、病室の方との交流会、子育て教室のお手伝い、脳卒中の後遺症の方々のリハビリ介助、寝たきりや痴呆症の方々に寝巻や外出着を作り寝たきりだった奥さんが外に出る気持になった等さまざまな出会いと心の交流がありました。

そこで、今回は、多くの活動の様子を写真で紹介してみることになりました。市社協ボランティアセンターは今後も一歩進んだ思いやりをモットーに皆様に喜ばれる活動を広げていきたいと思っています。



十二月十二日アクア文化ホールで、豊中市社協主催の「暮らしの中の福祉を考える集い」が開催されました。当日は、福祉欄掲載の表形式があり、七十一年作品の中から最優秀作品として登録ボランティアの中谷珠恵さん、緑さんの作品「手をつなぎ、福祉、ふれ愛 助け愛」が選ばれました。

第二部のパネルディスカッションでは、大阪府立大学教授の大國美智子先生をコーディネーターにお招きして、市社協登録ボランティアグループ「みちしるべ」の三日目登壇さんをはじめ、豊中市老人介護者家族の会の西野瑋子副会長、高齢福祉課のホームヘルパーの川口美さんの、豊中保健所の保健婦の山口美恵子さん、校区福祉委員会会長の会長の三宅川正さんから「豊中で老いを支えるために」というテーマで実践報告が

会場からも時の話題だけに時間貯蓄についてどう考えるか「ヘルパーの二十四時間体制の派遣はどうか」「ねたきり老人を作らないためにはどうしたらよいのか」等熱のこもった意見が出されました。

時間貯蓄についてボランティアの三好さんは、「ボランティア活動は熱いハートで行うもので哲学をもつてないとも出来ません。有償活動は、パートや職業になるべきであってボランティアとは別のものと考えます」と話されました。

ホワイエでは、ひとり暮らし老人の作品展示会をはじめ、手作り介護用品の展示や、相談コーナーも設けられていました。

市社協を軸にして校区福祉委員会、介護者の会、ひとり暮らし老人の会、ボランティア、関係機関等が連携し「老いを支える」仲間として輪を広げていきたいと思います。(R. N.)

市内のボランティアグループが一堂に集まります。
市社協ボランティアセンター
電話(八四八)一〇〇〇

「炬燵佳木傳記」
師走に入り、今年も余日
少なくなり、また、世の中依然として不況が
続いております。

私たちが編集委員は、その
ようなことに関わりなく、
紙面作りに苦慮し、どんな
記事が皆様から支持される
のか種々検討を重ね、時々
のマッチした話題に富んだ
ものを足で確かめていま
す。私は、今年よりメンバ
ーの一員として非才ではあ
りますが、微力を尽くして
いと頑張っております。

よろしくお願い申し上げます。
「ボランティアセンターだより」に対するご意見・ご感想をどしどしお寄せ下さい。
(S.O.)

暮らしの中の福祉を考える集い

手をつなぎ・福祉・ふれ愛・助け愛



育成を目ざし
ローアツプ事業
の推進を
！！

今年度は、市内の2校区（桜塚・南桜塚）をモデル地区として、小地域ボランティアの体制作りを進めています。

ホームヘルパーの手続きが完了するまでの間やデイスサービスセンターの送迎車までの送迎、通院時の階段昇降のお手伝い等近所でないれば出来ない活動も増えています。

市社協ボランティアセンターと連携して、地域課題を地域で掘り起こし、必要な場合は対応していくという「近所福祉」推進は今後、最も重要な課題と考えられます。

ボランティアの広場
登録ボランティア
新年の集いのご案内
市社協登録ボランティアが、年に一回一堂に会して新年の集いを開催いたします。ふるってご参加下さい。
日時 一月三十日(土) 午前十一時から
◆ところ 福祉会館
◆内容 グループ紹介・懇親会

豊中ボランティア
フェスティバルのご案内
市内のボランティア団体の連絡会が結成されたことを記念して豊中で初のボランティアフェスティバルを開催いたします。
日時 二月二十一日(日) 午前十時半から
◆場所 ローズ文化ホール(庄内駅下車)
◆内容 ・ステージ発表